水環境

担当：大島

2000 年の噴火活動では，顕著な地下水や温泉の変動が認められた．有珠山および周辺地域の浅部水環境については，主として孔井資料に基づき，帯水層区分が行われ，いくつかの水理定数が求められている．しかし，孔井の標高など流動解析に必要な測定値が求められていない．この観測では，

・孔井標高の測量と，水位の再測定，

・既存の孔井資料の収集，

などを行い，浅部水環境に関する基礎データを整える．また，2000 年噴火で顕著な自噴が見られた孔井では，火山化学の協力を得て，採水分析を実施する．

実施時期：８月中旬から９月上旬

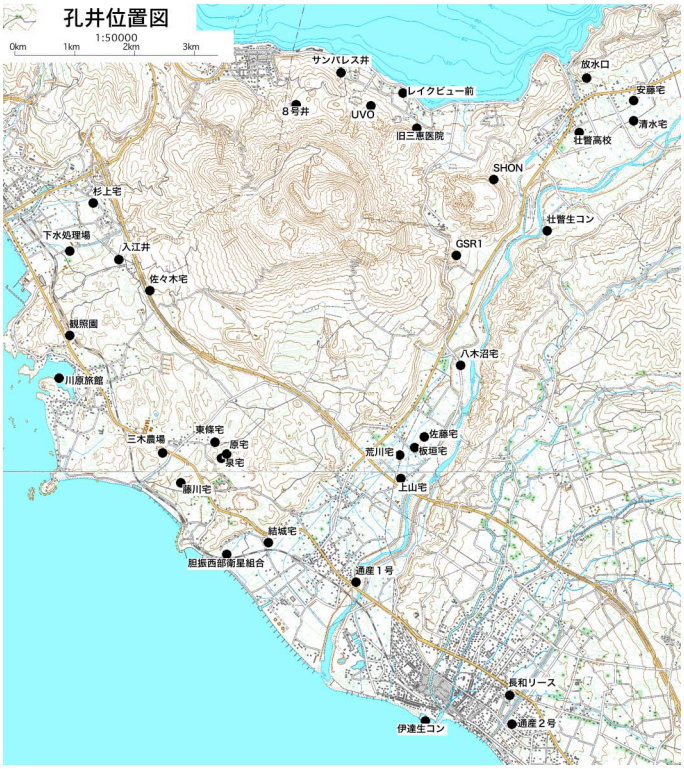

図 10. 有珠山周辺の主な水井戸および温泉井の位置図

◎　お願い　◎

孔井データを所有している機関の参加をお願いします．

火山化学

(担当：平林・野上・大島)

これまで継続して行ってきたＩ火口，昭和新山亀岩の火山ガス，および NB 火口での火山ガス調査を行う．また，2000 年噴火で顕著な自噴が見られた孔井について採水分析を実施する．